



省エネ住宅設備・ヒートポンプ式温水暖房システム

ヒートポンプ式温水床暖房

専有部(区分所有者負担部分)

既存マンション
省エネ改修のご提案

もっと詳しく知りたい方はコチラ!

部	省エネ改修メニュー	参考商品取り扱い企業名	問い合わせ	ホームページURL
専有部(区分所有者負担部分)	床暖房	ヒートポンプ式温水床暖房	三菱電機株式会社	TEL:0120-66-8213 http://www.mitsubishielectric.co.jp/

『ヒートポンプ式温水床暖房』ってなあに?

大気熱を効率よく利用して温水をつくり床暖房に利用。
マイルドな温水で、お部屋まるごと気持ち良い温かさです。

お部屋まるごと、
気持ち良い、
あたたかさ。

お部屋の空気を汚さず、
乾燥も少なく、
快適です。



利便性

60畳の広さにも対応する機種もあり、放熱部が床に敷込みで室内に機器が露出せず、インテリア性を損ないません。燃料切れもなく、リモコンで生活パターンにあわせた運転設定が可能です。床暖房パネル以外に、パネルヒーターなども設定ができます。
※放熱性能が不足する場合は不可。

快適性

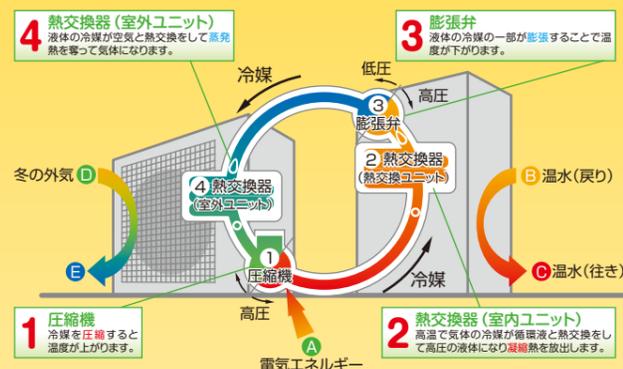
床からの輻射熱と熱伝導で足元を暖め、のぼせも少ない暖房です。室内の温度ムラが少なく、室内を均一に暖めます。ヒートポンプでつくる温水は50~60度で、床温度の変化が少ないワンランク上の気持ちよさ。燃焼や排気、温風もないので、室内の空気を汚さず、ホコリを舞い上げることもなく清潔です。

経済性

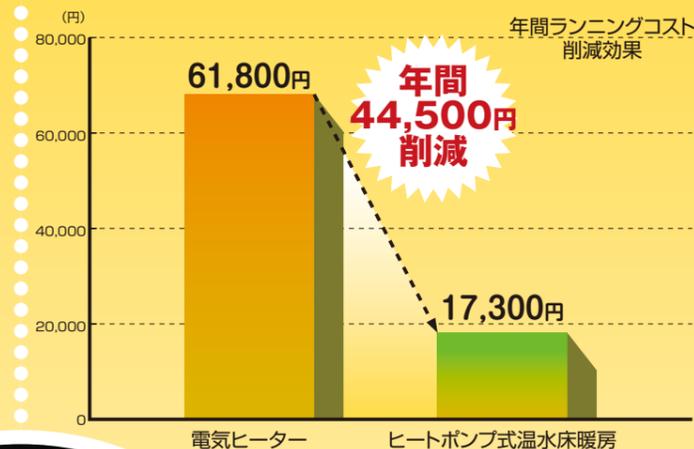
空気の熱を利用するので ランニングコストがとってもお得!

暖房用の温水を作るエネルギーのうち、1/2~2/3を大気熱でまかなうヒートポンプ式熱源機を採用しているため、省エネに運転できます。室外機ユニットもコンパクトなので、スペースが限られたマンションベランダにも設置が可能です。

光熱費が安くなる仕組みは、 大気の熱を集めて使う ヒートポンプ方式だから。



ランニングコスト削減額は 1/2以下の経済性。



省エネになる原理

ヒートポンプ方式は大気熱エネルギーを集めて・圧縮して高温をつくります。使用する電気エネルギーの2~3倍の熱エネルギーを使用できます。大気熱でつくった高温の熱をお湯に移して、部屋に設置した床暖房パネルで、部屋をあたためます。温水暖房はお部屋の温度をおさえめにしても十分な快適さが得られる効率のよい暖房方式です。ヒートポンプ方式の効率の良さとおわせて、光熱費削減にも効果があります。

経済効果はどのくらい

電気ストーブなどのヒーター型の暖房機器に比較して、ヒートポンプ方式は1/2~1/3の電気エネルギーで暖房することができる高効率なシステムで、ランニングコストの低減に役立ちます。温水床暖房は電気ストーブなどと比較して低い室温設定でも同等の体感温度を得られる可能性があり、さらに効率のよい暖房運転ができます。

約70% 年間の光熱費を 節約

導入時の注意点

快適・省エネのバランスが良い「ヒートポンプ式温水床暖房」を設置するには、居住地域(外気温の寒暖)、住宅の性能、お客様の要望に適合したシステム設計が必要です。

- 設置する地域の確認。ヒートポンプ性能発揮のため、平年の外気温が規定より下がらないこと。
- 対象住宅性能の確認。次世代省エネルギー基準レベルの断熱性能、機密性能を持つ住宅が推奨。住宅の損失係数:Q値(W/m²·K)などを確認。
- 温水配管や床暖房パネルの設置のための「間取り、梁、床下」など、建物状況を確認。
- 設計・導入にあたっては、施工現場の状況により、設置の可否も含め、メーカー、施工会社との十分な検討が必要となります。



床暖房でお得に省エネするなら、「ヒートポンプ式」です。

ヒートポンプ式温水床暖房機改修で、快適生活が始まります。